

令和5年度宮城県老人福祉施設協議会事業計画

令和5年度宮城県老人福祉施設協議会事業計画 骨子

《 重点事項 》	《 事業計画 》	
I 人材の確保・育成・定着の取組 [制度政策委員会・研修委員会・広報委員会]	1. 人材の確保・育成・定着の取組	(1) 経営幹部研修の充実強化 ア. 経営者研修 イ. 管理・監督者研修
	2. 宮城県介護人材確保協議会等との連携	(2) 職員育成の充実強化 [詳細はⅢ-1] (3) 職員交流・研修事業の実施[宮城JS次世代委員会] ア. 職員交流・研修会
II 「地域包括ケアシステムの深化・推進」に向けた取組 [制度政策委員会]	1. 「地域共生社会」の実現に向けた取組	(1) 地域貢献活動の推進 ア. 地域貢献活動助成金事業 イ. 令和5年度「実践研究発表会」
		(2) 制度政策委員会活動の充実 ア. 特別養護老人ホーム部会 イ. 養護老人ホーム部会 ウ. 軽費・ケアハウス部会 エ. デイサービス部会 (3) 宮城県地域包括ケア推進協議会への参画 (4) 宮城県地域共生社会推進会議への参画
III サービスの質の向上への取組 [研修委員会]	1. 職員育成の充実強化	(1) キャリアパスモデル対応研修 ア. 新任職員研修Ⅰ [前期・後期] (採用1年目) イ. 新任職員研修Ⅱ (採用2年目) ウ. 中堅職員研修 (経験3年～5年) エ. 管理・監督者研修 [再掲、Ⅰ-1-(1)] オ. 経営者研修 [再掲、Ⅰ-1-(1)]
	2. 実践研究の推進	(2) 専門研修 ア. 看護職員研修 イ. 生活相談員研修Ⅰ・Ⅱ ウ. 看取りケア研修 エ. 口腔ケア・栄養管理研修 オ. 高齢者虐待防止・身体拘束禁止研修 カ. 感染症・食中毒の予防・まん延防止研修
IV 地区活動の推進 [地区連絡協議会]	1. 地区活動の推進	(1) 科学的介護の実践・研究 (2) 令和5年度「実践研究発表会」
		(1) 「地区連絡協議会」活動の推進 (2) 地区「介護・福祉フェスティバル」開催
V 災害時相互支援活動の推進 [災害対策委員会]	1. 災害対応力の向上	(1) 災害対応訓練の充実 [地区連絡協議会] (2) 災害対応力向上研修の実施 ア. 福祉避難所開設・運営研修 イ. 災害派遣介護チーム員養成研修
	2. 感染症発生時における応援職員派遣	(3) 災害対策委員会活動 (1) 派遣候補者名簿の作成、派遣候補者の調整
	3. 宮城県災害福祉広域支援ネットワーク協議会への参加	(1) 協議会活動への参加
	4. 東北ブロック老人福祉施設協議会との連携	(1) 東北ブロック老協との広域連携
	5. 全国老人福祉施設協議会との連携	(1) 災害派遣福祉チーム(D-WAT)活動への協力

令和5年度宮城県老人福祉施設協議会事業計画

国では、全世代型社会保障構築会議における「報告書」のとりまとめ、医療介護総合確保促進会議における第9期介護保険事業(支援)計画の上位指針となる「総合確保方針」の見直しと「ポスト2025年の医療・介護提供体制の姿」の提示、社会保障審議会介護保険部会における「介護保険制度の見直しに関する意見」のとりまとめ、介護給付費分科会での「次期介護報酬改定」等、高齢者福祉施設・社会福祉法人の経営に関わる重要な改革が進められています。

一方、会員施設は、長引くコロナ禍による利用者の減少や事業休止、エネルギー価格・物価高騰等による収支の悪化、一層深刻になっている人材不足等により、大変厳しい経営状況に置かれています。

こうした昨今の高齢者福祉事業経営を取り巻く動向や課題等をふまえ、下記の5項目を重点事業に掲げ、会員皆様と連携・協働して積極的な事業展開を図ってまいります。

《重点事業》

1. 人材の確保・育成・定着の取組
2. 「地域包括ケアシステムの深化・推進」に向けた取組
3. サービスの質の向上への取組
4. 地区活動の推進
5. 災害時相互支援活動の推進

【重点事業への取組】

I 人材の確保・育成・定着の取組

1. 人材の確保・育成・定着の取組

- | |
|---|
| <p>(1) 経営幹部研修の充実強化(詳細は、Ⅲ-1)</p> <p>ア. 経営者研修 (1日)</p> <p>イ. 管理・監督者研修</p> <p>(ア) 介護職 (3日)</p> <p>(イ) 総務・企画・経営職 (3日)</p> <p>(2) 職員研修の充実強化(詳細は、Ⅲ-1)</p> <p>ア. キャリアパスモデル対応研修</p> <p>(ア) 介護職研修</p> <p>① 新任職員研修Ⅰ(前期7日・後期1日)</p> <p>② 新任職員研修Ⅱ(5日)</p> <p>③ 中堅職員研修(9日)</p> <p>(イ) 総務・企画・経営職</p> <p>① 新任職員研修(3日)</p> <p>② 中堅職員研修(3日)</p> <p>イ. 専門研修</p> <p>(ア) 看護職員研修</p> <p>(イ) 生活相談員研修Ⅰ・Ⅱ</p> <p>(ウ) 看取りケア研修</p> <p>(エ) 口腔ケア・栄養管理研修</p> <p>(オ) 高齢者虐待防止・身体拘束禁止研修</p> <p>(カ) 感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止に関する研修</p> <p>(3) 職員交流・研修事業の実施</p> <p>ア. 職員交流・研修会(宮城JS次世代委員会担当)</p> |
|---|

2. 宮城県介護人材確保協議会等との連携

- (1) 宮城県介護人材確保協議会への参画・協働
宮城県介護人材確保協議会の在り方が見直され、整理された。
- ア. 宮城県事業（関係団体に業務委託）
- ・介護の職場体験事業
 - ・キャリアパス支援事業
 - ・小規模事業所向け出前研修
 - ・みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度
- イ. 宮城県と宮城県介護人材確保協議会の共催事業
- ・宮城県介護職員合同入職式（令和5年7月5日（水）仙台国際センター）
- ウ. 宮城県介護人材確保協議会事業
- ・次年度以降の県の事業に対して意見交換等を行う。
- (2) 宮城県社会福祉協議会との連携
- ア. 宮城県福祉人材センター
- イ. 宮城県介護研修センター

II 「地域包括ケアシステムの深化・推進」に向けた取組

1. 「地域共生社会」の実現に向けた取組

地域共生社会の実現に向けた施策の動向等について理解を深めるとともに、「地域における公益的な活動」の実践等を通じて、地域の様々な生活課題や福祉ニーズに対応できるよう努める。

- (1) 地域貢献活動の推進
- ア. 地域貢献活動助成金事業
- ・手上げ方式で事業実施施設を募集する。（各地区から1施設の応募を想定。）
 - ・事業実施施設には、予算の範囲内で活動助成金を交付する。
- イ. 令和5年度「実践研究発表会」の開催
- ・令和5年度「実践研究発表会」で活動内容を発表する。
- (2) 制度政策委員会部会活動の充実
- 高齢者福祉施設が、地域包括ケアの時代において、地域密着型の福祉ベースキャンプとしての機能を発揮するための方策等について、研究・検討する。
- ア. 特別養護老人ホーム部会
- (ア) 課題検討研修会の実施
- イ. 養護老人ホーム部会
- (ア) 東北ブロック老施協養護老人ホーム職員研修会への参加
- (イ) 東北ブロック老施協養護老人ホーム部会への参加
- ウ. 軽費・ケアハウス部会
- (ア) 職員研修会の実施
- (イ) 東北ブロック老施協軽費・ケアハウス部会への参加
- エ. デイサービス部会
- (ア) 職員研修会の実施
- (イ) 東北ブロック老施協デイサービス部会への参加
- (3) 宮城県地域包括ケア推進協議会への参画
- (4) 宮城県地域共生社会推進会議への参画
- (5) みやぎ高齢者元気プラン推進委員会への参画

III サービスの質の向上への取組

1. 職員研修の充実強化

昨年度策定した『高齢者福祉施設職員「キャリアパス」モデル』を基に、会員施設におけるOJT、OFF-JT、自己啓発支援等の取組みとともに、計画的・継続的に研修を実施し、人材育成に努める。

(1) キャリアパスモデル対応研修

[介 護 職]	[総務・企画・経営職]
<p>ア. 新任職員研修Ⅰ（採用1年目）</p> <p>(ア) 前期研修 [定員30名]</p> <p>[1日目] 4月 5日(水) 13:00~16:00 <<Web研修>> 1. 仕事の基本 2. 高齢者福祉・介護保険制度 3. 介護の基本 ～ 介護における尊厳の保持・自立支援 ～</p> <p>[2日目] 4月 6日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 4. 利用者理解とコミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的、役割 ②利用者理解と支援 ③対人援助技術の基本</p> <p>[3日目] 4月 7日(金) 13:00~16:00 <<Web研修>> 5. 認知症の基本的理解</p> <p>[4日目] 4月11日(火) 13:00~16:00 <<Web研修>> 6. 障害の理解 ①障害の理念とICF ②障害の基礎知識 7. 介護職の心身の健康管理</p> <p>[5日目] 4月12日(水) 13:00~16:00 <<Web研修>> 8. 介護における医学的基礎知識 ①こころとからだの仕組み ②高齢者の特性と疾病の理解 ③薬の知識と服薬支援 ④感染症の基礎知識</p> <p>[6日目] 4月18日(火) 13:00~16:00 <<Web研修>> 9. 介護技術の基礎(1) ①観察と記録 ②緊急時・事故対応</p> <p>[7日目] 日程未定 10:00~16:00 <集合研修> 9. 介護技術の基礎(2) ③移動、移乗 ④食事支援・口腔ケア ⑤排泄ケア ⑥入浴・清潔保持</p> <p>(イ) 後期研修 [定員30名]</p> <p>[1日] 10月24日(火) 10:00~16:00 <集合研修> 10. フォローアップ研修 ①事前レポート内容についてのアドバイス ②グループ討議「振り返り、3年後の私を描く」 ③交 流</p> <p>イ. 新任職員研修Ⅱ（採用2年目） [定員30名]</p> <p>[1日目] 5月11日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 1. 他職種との理解と連携</p> <p>[2日目] 5月25日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 2. 実践事例から学ぶ介護実践(1) ①介護過程とは ②情報収集とアセスメント</p> <p>[3日目] 6月 8日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 2. 実践事例から学ぶ介護実践(2) ③予測と計画の立案 ④実施・評価・チームケア</p> <p>[4日目] 6月22日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 2. 実践事例から学ぶ介護実践(3) ⑤介護過程の展開 ⑥個別援助計画の立案-①</p> <p>[5日目] 8月 3日(木) 10:00~16:00 <集合研修> 2. 実践事例から学ぶ介護実践(4) ⑥個別援助計画の立案-② ⑦計画の共有とチームケア</p>	<p>ア. 新任職員研修</p> <p>[1日目] 4月 5日(水) 13:00~16:00 <<Web研修>> 1. 仕事の基本 2. 高齢者福祉・介護保険制度 3. 介護の基本 ～ 介護における尊厳の保持・自立支援 ～</p> <p>[2日目] 7月26日(水) 10:00~16:00 <集合研修> 4. 社会福祉法人会計Ⅰ（基礎編）</p> <p>[3日目] 日程未定 10:00~16:00 <集合研修> 5. 社会福祉法人会計Ⅱ（決算編）</p>

[介護職]

ウ. 中堅職員研修 (経験年数3年~5年)

[定員30名]

[1日目] 6月 1日(木) 10:00~16:00 <<Web研修>> 1.介護過程の展開(1) ①介護過程とチームアプローチ
[2日目] 6月15日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 1.介護過程の展開(2) ②利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開
[3日目] 6月29日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 1.介護過程の展開(3) ③利用者の生活と介護過程の展開
[4日目] 7月13日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 1.介護過程の展開(4) ④ICF(国際生活機能分類)と介護過程の展開
[5日目] 8月24日(木) 10:00~16:00 <集合研修> 1.介護過程の展開(5) ⑤カンファレンス方式の事例検討
[6日目] 9月 7日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 2.事例から学ぶ認知症ケアの実際
[7日目] 9月28日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 3.介護と看護の連携・協働 4.医学的知識とフィジカルアセスメント
[8日目] 10月12日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 5.リスクマネジメント 6.ハラスメント防止・対応
[9日目] 10月26日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 7.ファシリテーションスキル 8.リーダーシップ

エ. 管理・監督者研修

[定員30名]

[1日目] 7月 6日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 1.サービスの質の管理・苦情対応
[2日目] 7月27日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 2.人材育成手法~リーダーのための指導術~ ①ティーチング、コーチング ②OJT実践方法
[3日目] 8月31日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 3.課題解決思考法

[総務・企画・経営職]

ウ. 中堅職員研修

[1日目] 10月12日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 1.リスクマネジメント 2.ハラスメント防止・対応
[2日目] 10月26日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 3.ファシリテーションスキル 4.リーダーシップ
[3日目] 日程未定 13:00~16:00 <<Web研修>> 5.労働法令・労務管理

エ. 管理・監督者研修

[1日目] 7月27日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 1.人材育成手法~リーダーのための指導術~ ①ティーチング、コーチング ②OJT実践方法
[2日目] 8月31日(木) 13:00~16:00 <<Web研修>> 2.課題解決思考法
[3日目] 日程未定 13:00~16:00 <<Web研修>> 3.社会福祉法人の経営戦略

オ. 経営者研修

[定員50名]

[1日] 日程未定 13:00~16:00 <集合研修> 「2040年を見据えた経営戦略Ⅳ」

(2) 専門研修

ア. 看護職員研修

[定員 30 名]

[日程未定]	13:00~16:00	《Web 研修》
(1) フィジカルアセスメント		
(2) 利用者の尊厳ある生活を支える看護		

イ. 生活相談員研修

[定員 30 名]

研修Ⅰ（経験3年未満）	8月8日（火）	10:00~16:00	《集合研修》
(1) 生活相談員業務の基本的理解と責務			
研修Ⅱ（経験3年以上）	[日程未定]	10:00~16:00	《集合研修》
(1) 対人援助におけるコミュニケーション技術			
(2) 他職種連携			
(3) 権利擁護			
(4) 「地域における公益的取組」における生活相談員の役割			

ウ. 看取りケア研修

[定員 30 名]

[日程未定]	10:00~16:00	《集合研修》
(1) 看取りケアの基本的視点～入所から終末期までにたどる経過とそれに応じた介護の考え方 (参考：全国老施協「看取り介護指針」)		
(2) アドバンス・ケア・プランニング		
(3) 家族支援（家族が果たすことができる役割の支援、グリーフケア）		
(4) 多職種と連携したケアの仕組みづくり		

エ. 口腔ケア・栄養管理研修

[定員 30 名]

[日程未定]	10:00~16:00	《集合研修》
(1) 口腔・栄養スクリーニング		
(2) 実践的口腔ケア		
(3) 口腔リハビリ		

オ. 高齢者虐待防止・身体拘束禁止研修

[定員 40 名]

7月20日(木)	13:00~16:00	《Web 研修》
(1) 尊厳ある介護と高齢者虐待・不適切なケア・身体拘束を生まない職場づくり		

カ. 感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止に関する研修

[定員 40 名]

[日程未定]	13:00~16:00	《Web 研修》
(1) 感染症の基礎知識と高齢者福祉施設における感染対策について		
(2) 食中毒発生防止及び発生した場合の対応について		

2. 実践研究の推進

(1) 科学的介護の実践・研究
ア. エビデンスに基づく介護（理論と知識の習得 → 根拠に基づいたアセスメント → 多職種協働によるケアマネジメント → 数値化によるモニタリング → 成果の可視化効果測定 → エビデンスの蓄積のサイクルに則った取組み）の実践に努める。
イ. 自己研鑽、OJT、研修の受講、サービスの質向上に向けた実践研究の取組み等により、専門性の向上に努める。
(2) 令和5年度「実践研究発表会」の開催

IV 地区活動の推進

1. 地区活動の推進

(1) 名取・岩沼地区	4月 令和5年度総会 10月 令和5年度情報交換会
(2) 白石・角田地区	地区総会、職員交流事業、災害対応訓練、臨時総会、 地区介護・福祉フェスティバル
(3) 塩釜・多賀城・黒川地区	6月 第1回幹事会 9月 地区連研修会（リスクマネジメント） 11月 石巻・黒川地区合同災害対応訓練 6年2月 第2回幹事会 6年3月 令和5年度総会
(4) 加美・大崎地区	大崎市地域包括ケアシステム推進室地域推進事業へ参画 10月 災害相互支援研修会、施設交流会、施設見学 6年3月 総会
(5) 栗原地区	10月～11月 研修会若しくは情報交換会 6年3月 災害時訓練 6年3月 定期総会
(6) 登米地区	4月 総会 6月 研修会
(7) 石巻・東松島地区	6月 総会 9月 第1回勉強会 11月 介護・福祉フェスティバル 石巻・黒川地区合同災害対応訓練 6年2月 第2回勉強会
(8) 気仙沼地区	4月 令和5年度総会 6月 職員研修会（権利擁護） 7月 施設長・管理者会議 11月 第6回もとよし介護フェスティバル 11月 職員研修会（感染症） 6年2月 施設長・管理者会議 6年3月 令和6年度総会

2. 地区連絡協議会活動助成金事業

- ・地区活動を助成するため、各地区に活動助成金5万円を交付する。
- ・「介護・福祉フェスティバル」実施地区に対しては、10万円(上限)を交付する。

V 災害時相互支援体制の推進

1. 災害対応力の向上

(1) 地区災害対応訓練の充実
(2) 災害対応力向上研修の実施 ア. 福祉避難所開設・運営研修 イ. 災害派遣介護チーム員養成研修
(3) 災害対策委員会活動 ア. 災害時相互支援体制の運用 イ. 災害対応力向上研修の企画・実施 ウ. 全国老協ほか関係団体との連携

2. 感染症発生時における応援職員派遣

- (1) 宮城県から「令和5年度感染症発生時における派遣候補者名簿作成等業務」を受託
・感染症発生時における派遣候補者名簿の取りまとめ、派遣職員の調整を行う。

3. 「宮城県災害福祉広域支援ネットワーク協議会」への参加

(1) 「宮城県災害福祉広域支援ネットワーク協議会」活動への参加

4. 東北ブロック老人福祉施設協議会との連携

(1) 東北ブロック老協との広域連携

・東北ブロック災害時広域連携に係る調査・研究、訓練等への参加

5. 全国老人福祉施設協議会との連携

(1) 災害派遣福祉チーム（D-WAT）活動への協力

【各種委員会事業】

1. 総務企画委員会

(1) 本会の適正な運営と事業の促進を図るため随時開催する。

2. 制度政策委員会（再掲）

(1) 部会活動の充実

(2) 宮城県介護人材確保協議会等との連携

(3) 「地域共生社会」の実現に向けた取組

(4) 東北ブロック老協施設種別委員会への参加

3. 広報委員会（再掲）

(1) 人材の確保・育成・定着の取組

(2) 宮城県介護人材確保協議会等との連携

4. 研修委員会（再掲）

(1) 人材の確保・育成・定着の取組

(2) 宮城県介護人材確保協議会等との連携

(3) 職員研修の充実強化

(4) 実践研究の推進

(5) 令和5年度「実践研究発表会」開催

5. 災害対策委員会（再掲）

(1) 災害時相互支援体制の運用

(2) 災害対応力向上研修の企画・実施

(3) 全国老協ほか関係団体との連携

6. 宮城 JS 次世代委員会（再掲）

(1) 職員交流・研修事業の推進

(2) 宮城県介護人材確保協議会等との連携

(3) 全国老協 JS 次世代委員会との連携

【諸会議の開催】

1. 通常総会

〔日時〕	令和5年4月26日（火）13：30
〔場所〕	仙台市シルバーセンター 7階「第一研修室」
〔内容〕	議案第1号 令和4年度事業報告（案）について 議案第2号 令和4年度収支決算報告（案）について 【監査報告】 議案第3号 令和5年度会費の減免措置（案）について 議案第4号 災害派遣チーム派遣経費の本会負担の明確化及びそれに伴う財源確保措置（案）について 議案第5号 令和5年度事業計画（案）について 議案第6号 令和5年度収支予算（案）について 議案第7号 「宮城県老施協災害時相互支援協定書」協定期間の延長について 議案第8号 理事の退任に伴う後任理事の選任について

2. 理事会（役員会）

（1）本会の適正な運営と事業の促進を図るため、随時開催する。

3. 監事会

〔日時〕	令和5年4月13日（木）15：30
〔会場〕	宮城県老人福祉施設協議会事務局
〔内容〕	（1）令和4年度事業の実施状況について （2）令和4年度収支予算の執行状況について

【関係機関・団体との連携】

1. 宮城県保健福祉部長寿社会政策課との意見交換会
2. 全国老施協、東北ブロック老施協、仙台市老施協との連携・協力
3. 宮城県、宮城県社会福祉協議会等の関係機関・団体の事業への協力（委員就任等）
4. 宮城県介護人材確保協議会との連携・協働
5. 宮城県介護福祉士会との連携

【 資 料 】

宮城県老人福祉施設協議会 高齢者福祉施設「キャリアパス」モデル、教育・研修体系

1. 策定の目的

質の高い福祉サービスの提供、社会福祉法人の経営機能の強化を図るため、「介護職」と「総務・企画・経営職」の『キャリアパス』モデルを策定し、会員施設とともに計画的・継続的に人材育成を進める。

2. 策定のねらい

- (1) 場当たりの人材育成から脱却し、計画的に人材を育成する。
- (2) 高度の専門性を持った介護リーダーを育成し、介護現場における教育（OJT）の強化を図る。
- (3) 尊厳を支えるケアの実現のために、求められる介護職員像を明確にして、キャリアパスの段階に応じた能力を身につける機会を提供する。
- (4) 体系的な知識・技術を習得できる継続教育のシステムをつくることにより、介護職員の専門知識・技術を向上させ介護の平準化、標準化を図り介護の質を向上させるとともに、介護の仕事の魅力を高める。
- (5) 法人経営の中核を担う人材を育成し、法人本部（事務局）の経営機能の強化を図る。

《求められる介護福祉士像》

1. 尊厳と自立を支えるケアを実践する
2. 専門職として自律的に介護過程の展開ができる
3. 身体的な支援だけでなく、心理的・社会的支援も展開できる
4. 介護ニーズの複雑化・多様化・高度化に対応し、本人や家族等のエンパワメントを重視した支援ができる
5. QOL（生活の質）の維持・向上の視点を持って、介護予防からリハビリテーション、看取りまで、対象者の状態の変化に対応できる
6. 地域の中で、施設・在宅にかかわらず、本人が望む生活を支えることができる
7. 関連領域の基本的なことを理解し、他職種協働によるチームケアを実践する
8. 本人や家族、チームに対するコミュニケーションや、的確な記録・記述ができる
9. 制度を理解しつつ、地域や社会のニーズに対応できる
10. 介護職の中で中核的な役割を担う

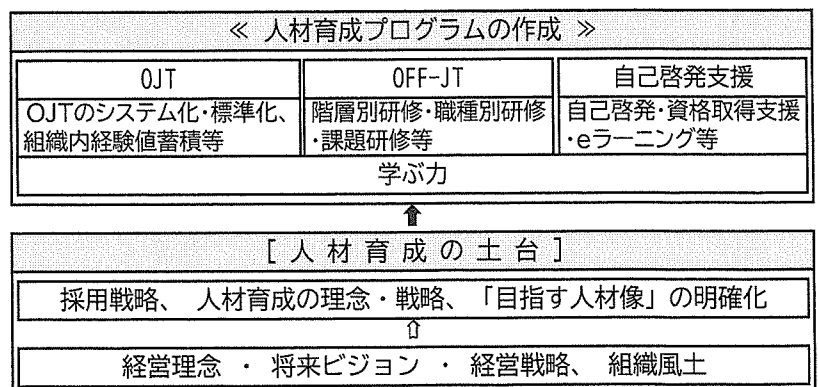
+

高い倫理性の保持

(平成29年9月26日 第11回社会保障審議会福祉部会 福祉人材確保専門委員会)

宮城県老人福祉施設協議会 高齢者福祉施設職員「キャリアパス」モデル

職位	職責	対応役職	求められる能力
経営職	<ul style="list-style-type: none"> 施設の統括責任者として経営責任を負う 理念と計画を持って、組織を統括し、法人全体の成長を図る 人材育成 法令順守の徹底 地域との協力・連携 	法人事務局長 施設長	<ul style="list-style-type: none"> 経営戦略策定・推進（中長期ビジョン策定、経営分析、人事戦略） 施設の経営管理・統率力 人事・労務管理能力（採用・育成・人事評価・労働時間・安全衛生） 危機管理能力 財務管理能力 コンプライアンス 理事長をサポートできる経営管理能力 行政・関係機関・団体と協力・連携し地域福祉の推進・向上に貢献
			<ul style="list-style-type: none"> 部門の業務執行責任を負う 組織管理 財務管理 組織の目標設定と課題解決 部下の指導・育成 地域の社会資源との連携・調整
監督職	<ul style="list-style-type: none"> チームやユニットの管理・運営 サービス管理 部下の指導・育成 地域の社会資源との連携・調整 	主任 リーダー	<ul style="list-style-type: none"> チームマネジメント力 リスクマネジメント力 業務の企画力 業務進行管理能力 指導力・育成力（自己啓発支援、キャリア形成支援、コーチング） 実務における高度な知識・実践力 地域と関わる力
			<ul style="list-style-type: none"> 創意工夫を凝らし、自主的な判断、改善、提案を行いながら業務を遂行する 後輩を指導する
一般職	<ul style="list-style-type: none"> 担当する基本的な業務を確実に遂行する 		<ul style="list-style-type: none"> 社会人・組織人として自己を確立する 関係法令・制度の理解 法人理念の理解 業務の基本的知識・技術 コミュニケーション技術
			新任



教育・研修体系

